



# TGH2026

---

## reference book

# 医療で地域貢献すること

Contributing to the community through medical care.



筑波学園病院 病院長  
ごほんぎ たけし  
五本木 武志

当院は「真心で医療と福祉に貢献します」を基本理念として掲げ、許可病床数 331 床、35 の診療科を標榜しており、それぞれ専門性を持った医師が日々診療に当たっております。団塊の世代が 75 歳を超えて後期高齢者となり、国民の 3 人に 1 人が 65 歳以上、5 人に 1 人が 75 歳以上という、これまで経験したことのない「超高齢化社会」を迎える中で、今後も地域に根差した二次救急指定病院としてさらなる医療機能の強化を図り、患者さんに誠意をもって対応し、併せて職員の健康に配慮した健康経営の実現や若手医療従事者の育成に努めてまいります。

## 01 アクセス

Access

### 常磐道

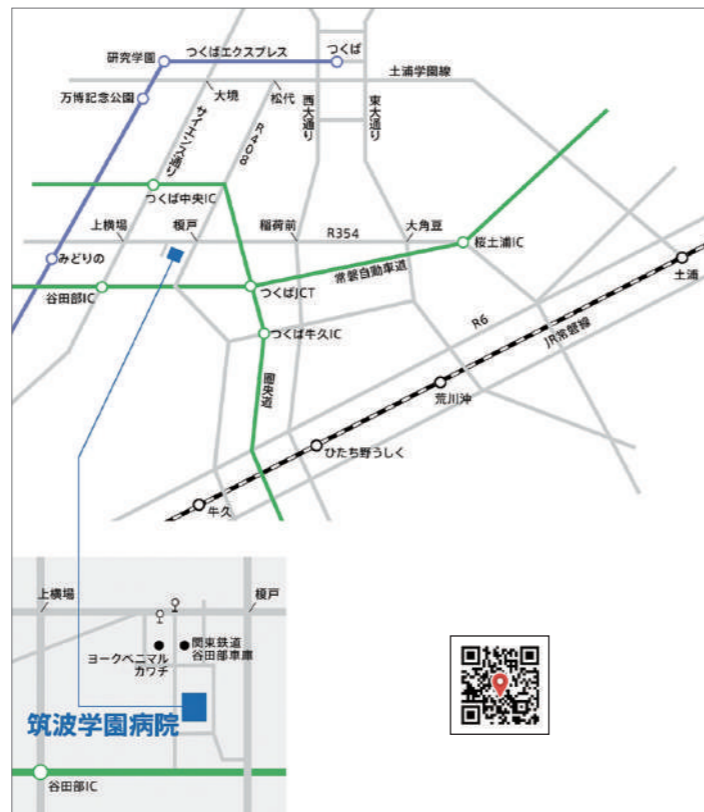
谷田部インターから約 5 分または、桜土浦インターから約 15 分

### 圏央道

つくば中央インターから約 5 分

一般財団法人 筑波麓仁会  
**筑波学園病院**  
Tsukuba Gakuen Hospital

〒305-0854 茨城県つくば市上横場 2573-1



## 02 ご紹介・ご予約・その他

Introduction・Reservation・Others

### ■ 当院へ患者さんをご紹介いただく場合（紹介状がある場合）

当院では、地域の医療機関・福祉機関・介護事業所との連携を行う窓口として「患者サポートセンター（地域連携室）」を設けています。他の病院または診療所（クリニック）の先生方にご予約をしていただく場合は地域連携室へご連絡いただき、紹介状（診療情報提供書）をファクスしてください。当センターにて外来受診のご予約を承り、ご紹介元医療機関へ「予約票」をファクス致します。



※時間帯によってはお電話が繋がりにくい場合がございます。その際は、先にファクスにてご連絡いただけますようお願い申し上げます。

☎ 029 (836) 1945      📠 029 (836) 1655      🕒 平日 8:30 ~ 17:00  
土曜 8:30 ~ 12:30

### ■ 患者さんご自身で当院にご予約される場合

患者さんご自身でご予約をしていただく場合は、医療機関から受け取られた紹介状と共にナビダイヤルまで直接ご連絡をお願い申し上げます。

☎ 0570 (03) 1355 (ナビダイヤル)

### ■ 当院からのご紹介（逆紹介）

病状が安定した患者さんは、ご紹介元の医療機関への「診療情報提供書」を作成し、ご本人、ご家族または当院「患者サポートセンター」からご紹介元の医療機関への受診予約をいたします。



### ■ 開放型病床について

当院のベッドの一部を地域医療機関の医師に開放して利用する病床です。かかりつけ医と病院の医師が共同で治療を行うことで、患者さんに一貫した医療を提供することを目的としています。



(開放型病床登録医師一覧)

### ■ CT・MRI 検査の予約について

当院では、近隣の医療機関からの CT・MRI 検査のご依頼に応じています。クリニック等の医療機関よりウェブ申し込みを受け付けております（医療関係者のみの窓口となります。ご予約にはパスワードが必要となります）。



# 03 診療科紹介

Medical department introduction

救急診療科	4	小児科	10
呼吸器内科	5	眼科	11
腎臓内科	5	耳鼻咽喉科	11
消化器内科	6	歯科口腔外科	12
循環器内科	6	リウマチ膠原病内科	12
外科・消化器外科・肛門外科	7	リハビリテーション科	13
乳腺内分泌外科	7	麻酔科・ペインクリニック内科	13
整形外科	8	一般内科	14
形成外科	8	腎センター	14
皮膚科	9	脊椎・脊髄センター	15
泌尿器科	9	内視鏡センター	15
産婦人科	10		

※心臓血管外科、神経内科、代謝内科、心療内科、血液内科、脳神経外科は非常勤医師の対応となります。

※最新の外来診療日程表はQRコード（ホームページ）からご確認ください。

# 呼吸器内科



## 診療科の特色

結核病棟がある県の感染症指定医療機関であり、呼吸器感染症を幅広く診療しています。気管支喘息や COPD など慢性気道疾患の治療・管理を行います。肺がんの化学療法に対応しています。びまん性肺疾患の精査・治療や急性・慢性呼吸不全患者の呼吸管理を行います。他科と連携し、透析患者や免疫抑制状態の呼吸器合併症、自己免疫疾患に伴う肺疾患の専門的治療を行っています。高齢者は複数の合併症があり全身管理が必要です。ADL が低下し自宅療養困難な方に退院支援を実施しています。

## 主な対象疾患

肺がん、肺炎・胸膜炎、膿胸、肺結核症、肺結核後遺症、肺非結核性抗酸菌症、肺真菌症、インフルエンザ、COVID-19、誤嚥性肺炎、COPD、慢性気管支炎、気管支喘息、気管支拡張症、自然気胸、びまん性肺疾患、特発性間質性肺炎、膠原病に伴う肺病変、薬剤性・放射線肺臓炎、過敏性肺臓炎、サルコイドーシス、好酸球性肺炎、塵肺、急性呼吸不全、慢性呼吸不全、在宅酸素療法、睡眠時無呼吸症候群

# 腎臓内科



## 診療科の特色

高齢化社会や、生活習慣病の増加に伴い、慢性腎臓病（CKD）患者はいわば国民病といえる状況となっています。それに対し専門的治療を提供可能な腎臓内科の県内における医師数や設置病院数は、十分に満たされているとはいえません。このような地域医療の現状のなかで、専門医が複数常勤する当科の役割は大きいものとなってきております。CKD のみならず、腎生検を必要とするような各種腎炎や急性腎不全など多様に渡り診療を行っており、近隣からの紹介も随時受け入れております。また、日本腎臓学会、日本透析医学会などへの発表、聴講を通じ、医療情報のアップデートを図っており、各種学会より発表されるガイドラインに準拠し診療を行っています。一部クリニカルパスを導入し、診療水準の均一化を図っています。また、各自認定医、専門医取得を随時進めています。

## 主な対象疾患

慢性透析患者の合併症治療、バスキュラーアクセス治療、末期腎不全の血液透析導入、CKD 及び生活習慣病の管理、ネフローゼ症候群、各種腎炎の管理、糖尿病の管理・体液、電解質異常の管理、多臓器不全時の急性血液浄化、各種アフレーションなど

## 消化器内科



### 診療科の特色

消化器疾患全般（急性期疾患、慢性疾患、悪性腫瘍）に対する診療を行っております。当科スタッフには臨床経験が豊富な医師も多く、消化器内科関連の検査、治療のほとんどは当院で対応可能です。私どもは地域医療に貢献しつつ、患者さんには質の高い診療をご提供したいと考えております。吐血や急性胆管炎などの急性疾患や消化器悪性疾患についても積極的に受け入れを行っておりますのでいつでも当科にご相談ください。

### 主な対象疾患

急性疾患：消化管出血に対する内視鏡的止血術

急性胆管炎に対する内視鏡的ドレナージ、胆管結石治療、急性膵炎診療

慢性疾患：慢性肝炎・肝硬変の診療、食道胃静脈瘤に対する内視鏡治療、炎症性腸疾患の診療

悪性疾患：早期胃癌 / 大腸癌 / 食道癌に対する内視鏡粘膜剥離術（ESD）、進行消化器がんに対する化学療法

肝臓癌に対するラジオ波焼灼術、肝動脈化学塞栓療法（TACE）、超音波内視鏡を用いた胆膵がんの診断

悪性消化管閉塞 / 胆道閉塞に対するステント留置術など

## 循環器内科



### 診療科の特色

循環器内科専門医による外来診療と、常勤医師 2 名での入院診療を行っております。超急性期でのカテーテル対応が必要な場合はすみやかに他院と連携し、紹介いたします。HCU が病院に整備されており、心不全の増悪など、一般的な循環器疾患の急性期管理が対応可能な体制を整えております。筑波大学附属病院との連携もスムーズに患者さんの受け入れや逆紹介なども積極的に行っております。

### 主な対象疾患

冠動脈病変（陳旧性心筋梗塞・狭心症）、高血圧性疾患、不整脈疾患や高脂血症、糖尿病患者、急性心筋梗塞、急性心不全、拡張型心筋症、慢性心不全の増悪、肺血栓塞栓症、洞不全症候群など

## 外科・消化器外科・肛門外科



### 診療科の特色

消化器悪性疾患、良性疾患、外科系救急疾患を対象として、外科的治療を行っています。手術では開腹、開胸手術に加えて、積極的に鏡視下手術を導入しています。消化管の内視鏡治療については、消化器内科と連携を取りながら施行しています。

### 主な対象疾患

消化器系悪性疾患の外科治療（胃癌、大腸癌、肝臓癌、膵臓癌、直腸癌、胆嚢癌）ほか、良性疾患では胆石症、総胆管結石症、腸閉塞、肛門疾患（痔核、肛門周囲膿瘍、痔瘻など）、ヘルニアの外科治療ほか、急性腹症の診療（消化管穿孔、絞扼性イレウス等）など

## 乳腺内分泌外科



### 診療科の特色

乳がん健診、画像および病理組織学的診断、手術、化学療法、放射線療法などの治療、緩和ケアへという一連の流れを円滑かつ迅速に、患者さんおよび家族のニーズに寄り添った診療を多職種連携のもと推進しております。また、担当する疾患から派生した他の疾患に対しても他科との連携を密にした診療を行っております。加えて、地域の医療機関として、地域医療のネットワークを活用した病診連携を重視しており、特に在宅緩和ケアの分野では、急変時の対応、レスパイト入院など二次医療機関としての責務を果たすよう努めております。乳癌術後患者の勉強会を兼ねた親睦会にも力を入れており、臨床診療の成果を学会、講演会などを通じて発表を積極的に行っております。

### 主な対象疾患

乳腺疾患（乳癌、乳腺症、腺維腺腫、乳腺炎など）、甲状腺疾患（甲状腺癌、バセドウ病、亜急性甲状腺炎、橋本病など）副甲状腺疾患（原発性副甲状腺機能亢進症、続発性副甲状腺機能亢進症など）、副腎疾患（原発性アルドステロン病、クッシング症候群、褐色細胞腫など）、リンパ節関連疾患（リンパ腫、リンパ節炎など）など

## 整形外科



### 診療科の特色

年間外来診療者数は約 20,000 人超。対象疾患はほぼ全ての整形外科疾患を網羅し年間手術数は約 900 例です。また脊椎手術設備が導入され低侵襲な全内視鏡脊椎手術も増加しています。椎体骨折に対して低侵襲な経皮的椎体形成術も増加傾向です。股関節、膝関節の人工関節手術、スポーツ整形外科も活況で前十字靭帯再建手術や肩関節手術も増加しています。救急診療に関してもほぼ全ての需要に対応し、骨折手術治療も積極的に行っています。今後も患者さんの要望に応えられる診療を目指し努力していきたいと思ます。

### 主な対象疾患

脊椎外科：頸椎症性脊髄症、腰部脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、腰椎すべり症、椎体圧迫骨折、化膿性脊椎炎など

関節外科：変形性股関節症、変形性膝関節症、リウマチ性関節症、膝靭帯損傷、膝半月板損傷、肩腱板損傷、反復性肩関節脱臼など

外傷：骨折、脱臼、靭帯損傷、切創、挫創など

手の外科：手根管症候群、肘部管症候群、ばね指、手指神経腱損傷など

## 形成外科



### 診療科の特色

形成外科とは、身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、あらゆる手法や特殊な技術を駆使し、機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによって生活の質 "Quality of Life(QOL)" の向上に貢献する専門領域です。皮膚腫瘍切除・皮下腫瘍摘出や悪性腫瘍切除とその切除後欠損部位の再建、瘢痕形成、眼瞼下垂の手術を積極的に行っております。

### 主な対象疾患

顔面の外傷や先天性疾患、手足の外傷や先天性疾患、皮膚・皮下の腫瘍、各種再建、瘢痕拘縮、ケロイド、老人性眼瞼下垂など

## 皮膚科



### 診療科の特色

小さいお子様からご年配の方まで幅広い年齢層の患者さんを診させて頂いており、皮膚科一般疾患に対応しています。巻き爪に対しては、ワイヤー法などの矯正も行っております。また、全身型の紫外線治療器も設置しておりますので、光線療法をご希望の方はご相談ください。皮膚のトラブルをはじめ、爪切りが難しい、最近できたほくろで悪性かどうか心配などといったことでも構いません。お気軽にご相談ください。

### 主な対象疾患

アトピー性皮膚炎、湿疹、接触皮膚炎、蕁麻疹、円形脱毛症、尋常性乾癬、イボ、タコ、ウオノメ、帯状疱疹、水いぼ、蜂窩織炎、ニキビ、水虫など

## 泌尿器科



### 診療科の特色

癌、結石、前立腺肥大症、尿路・精路感染症などほぼ全ての泌尿器疾患に対する専門的治療を行っています。また茨城県内でも珍しい男性不妊診療、女性医師による女性泌尿器科外来など、他病院にはない特色もあります。プロステート・ヘルス・インデックス (phi) S2,3PSA% による前立腺癌スクリーニング、MRI- 径直腸超音波 -3D 融合画像ガイド下前立腺生検、経尿道的前立腺釣り上げ術 (UroLift™) など最新の医療機器・技術の導入も積極的に行っています。

### 主な対象疾患

泌尿器癌（前立腺癌、膀胱癌、腎癌、尿管癌、腎盂癌、精巣腫瘍など）、尿路結石（尿管結石、腎結石、膀胱結石）、前立腺肥大症、排尿障害（頻尿、尿失禁、尿閉、排尿困難など）、男性不妊症（精液検査異常、精索静脈瘤、無精子症、原因不明の不妊症など）、性機能障害（勃起障害、射精障害など）、女性泌尿器疾患（尿失禁、骨盤臓器脱（膀胱脱、子宮脱など）など）、感染症（尿路感染症（膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎、精巣上体炎など）、性感染症（淋菌、クラミジア、梅毒感染症など）、加齢性性腺機能低下症（男性更年期障害）

## 産婦人科



### 診療科の特色

産婦人科は『産科、婦人科、生殖・内分泌（不妊治療）、女性のヘルスケア』の4部門に大きく分けられます。当科では一部の診療（NICU=新生児集中治療室や放射線治療を必要とする診療）を除いて、それら各部門のほとんどの疾患に対応しています。新生児期～老年期まで女性の生涯の健康をサポートします。不妊治療～分娩までトータルにサポートします。腹腔鏡手術を含めた幅広い手術にも対応します。

### 主な対象疾患

産科：妊婦健診～分娩～産後健診、切迫流産などの周産期トラブル

婦人科：外陰・膣の疾患、子宮筋腫、卵巣のう腫、子宮内膜症、異所性妊娠、卵巣出血、骨盤内炎症性疾患、骨盤臓器脱など

生殖・内分泌（不妊治療）：不妊症、不育症

女性のヘルスケア：思春期のからだの悩み、月経異常、避妊相談、更年期障害など

## 小児科



### 診療科の特色

一般的な疾患から、一部専門的な疾患まで診療しています。お子様のことで何か気になることがありましたら、お気軽に受診してください。専門外来として、発達（絹笠英世医師、筑波大学：中村由里医師）、神経・精神・頭痛（非常勤：藤田光江医師）、アレルギー（多田有美医師）、循環器（筑波大学：村上卓医師）の診療を行っており、県内外からの紹介患者を受け入れています。

### 主な対象疾患

0歳（新生児を含む）から15歳（中学3年生）までの内科的疾患（専門的な診療が必要な疾患については、近隣の高次医療機関に紹介）、神経疾患、神経発達症、頭痛、アレルギー疾患、内分泌疾患、乳児健診、予防接種

## 眼科



### 診療科の特色

外来は月曜から土曜まで、午前中は一般外来を行っております。月、火、水、金曜日の午後は特殊外来にて、視野検査、斜視検査、蛍光眼底造影検査、網膜光凝固術、手術の説明や検査を行っております。手術につきましては、白内障手術を中心にしております。白内障手術は入院での手術を行っておりますので、通院が困難な方やご高齢の方にも手術を受けやすい環境となっております。総合病院のため、眼科以外の科と連携を取って診療をすることが可能です。

### 主な対象疾患

外眼疾患、白内障、緑内障、ぶどう膜炎、網膜硝子体病（糖尿病網膜症、加齢黄斑変性、網膜静脈閉塞症、網膜裂孔等）視神経疾患、斜視、弱視、外傷等など

## 耳鼻咽喉科



### 診療科の特色

鼻副鼻腔内視鏡手術を中心に頭頸部良性疾患を対象とした手術を行っております。特に薬物治療で改善しない鼻症状の方は当科でご相談ください。その他、耳・鼻・のど・首に関する以下の症状をお持ちの方も当科でご相談ください。

### 主な対象疾患

耳の諸症状（耳痛、難聴、耳漏、めまいがする等）、鼻の諸症状（鼻閉、鼻汁、嗅覚障害等）、のどの諸症状（痛い、嚥声等）、頸部の諸症状（腫瘍、圧痛等）

## ■ 歯科口腔外科



### ■ 診療科の特色

親知らずや顎関節症、歯茎や顔の腫れなどの口腔外科疾患を中心に、各診療科の手術の際には周術期口腔管理（術前・術後の口腔ケア）を行うことで誤嚥性肺炎の予防に努め、早期離床のお手伝いをさせていただいております。炎症や外傷に対しては随時受け入れを行っており、症状に応じて筑波大学附属病院との連携や紹介も可能です。口腔領域でのお困りごとがありましたらぜひご相談ください。

### ■ 主な対象疾患

埋伏智歯、過剰歯など抜歯手術が必要な疾患、顎関節疾患（顎関節症、顎関節脱臼など）、顎顔面外傷（顎骨骨折、歯の脱臼など）、歯性感染症（顎骨炎、顎骨周囲膿瘍など）、顎口腔領域の嚢胞、良性腫瘍、口腔粘膜疾患（白板症、扁平苔癬、カンジダ症、口内炎など）、唾液腺疾患（口腔乾燥症、唾石症など）、薬剤関連顎骨壊死、歯科インプラント治療

## ■ リハビリテーション科



### ■ 診療科の特色

整形外科疾患を中心に、各外科の術後早期リハビリテーション、がん、呼吸器・腎・消化器・リウマチ・脳神経障害等の内部疾患で入院中の方に、廃用の予防、早期離床・早期退院に向け回復期リハビリテーション病棟にて積極的に介入を行っております。また、スポーツ整形外科・脊椎疾患、呼吸器・透析患者、小児疾患、透析患者の外来リハビリテーションも行っています。療法士スタッフは領域ごとのチーム制をとっており、充実した医療を推進するために他職種との連携を重視し、定期的なカンファレンス・症例検討会、退院前自宅訪問、家族への介護指導なども併せて行っています。病院のみならず、在宅への支援部門として介護老人保健施設そよかぜ・訪問看護ステーションそよかぜ・訪問リハビリステーションがあり、協働して退院後生活支援、在宅リハビリテーションも行っております。リハビリテーション専門医、指導医が常勤しており、リハビリテーション専門医研修病院認定施設となっています。

### ■ 主な対象疾患

大腿骨近位部骨折、骨粗鬆症性椎体骨折、腰部脊柱管狭窄症、頸椎症性脊髄症、変形性膝・股関節症、膝関節靭帯損傷、肩腱板損傷、肩関節反復性脱臼、担がん患者、慢性呼吸器不全、慢性心不全、消化器外科術後、パーキンソン病、透析患者、脳性麻痺、小児神経疾患、認知症

## ■ リウマチ膠原病内科



### ■ 診療科の特色

関節リウマチや膠原病全般に対して外来診療・入院治療を行っております。生物学的製剤や JAK 阻害薬といった最新の治療も患者さんの状態に合わせて積極的に導入しております。必要に応じて他科や筑波大学附属病院との連携も可能です。関節炎や不明熱、自己抗体陽性などでお困りの場合はご相談ください。

### ■ 主な対象疾患

関節リウマチ、リウマチ性多発筋痛症、RS3PE 症候群、脊椎関節炎、膠原病（全身性エリテマトーデス、シェーグレン症候群、多発性筋炎・皮膚筋炎、強皮症など）血管炎症候群（顕微鏡的多発血管炎、高安動脈炎など）、ベーチェット病、成人ステイラ病、IgG4 関連疾患、サイコイドーシス、キャッスルマン病など

## ■ 麻酔科・ペインクリニック内科



### ■ 診療科の特色

各種の慢性疼痛や難治性疼痛に対し、各種の神経ブロックや薬物療法で患者さんの ADL 向上を目指しております。また、必要に応じ、高周波熱凝固療法や高周波パルス法も施行しています。帯状疱疹については早期の痛みコントロールを行うことで、帯状疱疹後神経痛への移行のリスクが減少します。コントロールが難しいと思われた時点で当院への紹介をご検討いただくと幸いです。

### ■ 主な対象疾患

各種神経痛、帯状疱疹の痛み、帯状疱疹後神経痛（帯状疱疹の皮疹が治癒した後も残る神経痛）、三叉神経痛、抜歯後の顔面痛、非定型顔面痛、慢性の腰下肢痛、複合性局所疼痛症候群 1 型（反射性交感神経性萎縮症）同 2 型（カウザルギー）、手術後疼痛症候群（乳房切除術や開胸手術等の手術後に生じる慢性の痛み）、四肢の虚血性潰瘍疾患 閉塞性動脈硬化症、レイノー病などの血行障害による痛み、病棟・外来での癌性疼痛への介入

2014 年度から、従来のアルコールやフェノールを用いた永久ブロックに代わり、副作用を抑えるべく高周波熱凝固治療による神経ブロックを導入しました

## 一般内科



### 診療科の特色

総合診療ではなく、初診患者やどの診療科を受診してよいかわからない症状の患者を振り分ける目的の外来です。原則として再診はせず、継続診療が必要な場合はできるだけ早く専門の診療科の外来や近隣の医療機関を受診できるよう手配しています。

### 主な対象疾患

初診で受診する診療科がわからない、発熱患者、COVID-19 やインフルエンザ流行期の診察対応、健診異常、その他不定症状

## 腎センター



### 診療科の特色

腎センターは、慢性腎不全患者さんの透析導入および維持透析と入院患者さんの維持透析を行っています。1部と2部に分かれており、1日85名まで受け入れが可能な施設となっています。また、フットケア外来および、外来維持透析患者に対するフットケアや腎臓リハビリテーションも積極的に行っています。つくば・常総地域の総合病院として、腎臓疾患、腎不全に対する透析療法および各種血液浄化療法を担当しており、日本腎臓学会認定専門医、日本透析医学会認定医・指導医・同教育関連施設などの各認定を受けております。また、茨城人工透析談話会を通じて茨城県内の透析施設と共同し様々な活動を行っています。

### 主な対象疾患

HD（血液透析）、HDF（血液透析濾過）、アフェレシス療法、PP（血漿吸着法）、血球成分除去療法、腹水濾過濃縮再静注法

## 脊椎・脊髄センター



### 診療科の特色

当センターは2024年10月に開設され、整形外科医・脊椎外科医を中心に、麻酔科医、看護師、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士、放射線技師など多職種が連携し、年間約370件の脊椎手術に対応しています。全内視鏡下脊椎手術（FESS）や経皮的椎体形成術（BKP）などの低侵襲手技を導入し、3D-Cアームや運動誘発電位（MEP）を併用して安全性と精度を高め、早期社会復帰を支援しています。保存療法・リハビリ・手術を組み合わせた個別化治療計画により、「低侵襲で総合的なせぼねケア」を提供します。スポーツ脊椎外科では、トップアスリートの診療経験を有する脊椎脊髄専門医が、小児から高齢者のスポーツに伴う脊椎疾患に幅広く対応しています。

### 主な対象疾患

頸椎症性脊髄症、頸椎椎間板ヘルニア、腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、腰椎すべり症、腰椎分離症、腰椎・胸椎椎体骨折、化膿性脊椎炎、脊髄腫瘍

## 内視鏡センター



### 診療科の特色

消化管内視鏡：一般的な消化管内視鏡検査として、上部消化管内視鏡検査や下部消化管内視鏡検査を行い、大腸ポリープは可能な限り日帰り手術を行っています。食道、胃、大腸の早期がんに対しては約1週間の入院の上、内視鏡的粘膜下層剥離術を行います。

胆膵内視鏡：内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査と関連する内視鏡治療、超音波内視鏡検査と関連する組織検査は入院の上、胆道、膵臓の精査・治療を行います。

呼吸器気管支内視鏡：入院の上、細胞検査、組織検査等を行い、腫瘍、炎症などの正確な診断を行います。

その他：内視鏡検査に強い不安や苦痛を感じる方には鎮静剤を投与しながらの検査に対応しております。消化管出血や急性胆管炎など、緊急的な内視鏡処置を要する状態にも対応いたします。

### 主な対象疾患

胃潰瘍、逆流性食道炎、大腸ポリープ、過敏性腸症候群、潰瘍性大腸炎、膵炎、消化器がん（胃がん、大腸がんなど）、胆石症、総胆管結石、肝炎、十二指腸潰瘍